

生活基盤施設耐震化等交付金チェックシート

計画名称	真室川町における旧及位簡易水道釜淵地区の水道施設の強靱化推進	チェック欄
市町村名	真室川町	
Ⅰ.目標の妥当性		
①上位計画等との整合性	第5次真室川町総合計画において、水道施設の計画的な更新を正在している。	○
②地域の課題への対応	(地域の課題と整備計画の目標と整合性) 旧及位簡易水道釜淵水源の高濁度等の水質変動に対し、真室川上水道から送水を受けることで安定した水道水の確保ができるため断水事故が解消される。	○
Ⅱ.計画の効果・効率性		
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	当該事業により、安定した給水が確実に進捗する。	○
②定量的指標の明瞭性	本町が管理する配水池の総容量、ポンプ施設の施設能力、送水管の全延長に対する耐震化済の割合をその指標として採用している。	○
③目標と事業内容の整合性	当該事業の目標は、送水管の統合整備により安定した水道水を給水することであり、事業内容は目標と整合している。	○
④事業の効果の見込みの妥当性	当該事業を実施することにより、安定的な水の供給を行うことができるようになるので、住民サービスの向上につながる。	○
Ⅲ.計画の実現可能性		
①円滑な事業執行の環境	(用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等) 第5配水池増設に係る用地取得は、地権者に説明し承諾を得ており整備が可能である。	○
②地元の機運	(当該事業に係る要望等) 安定した水道水を供給する上で、当該事業に対する地元住民の期待が大きい。	○